



ようこそ、新しい仲間！！



今年 8月 からコスモスへ復職しました事務担当の Y.K です。

約 半年ぶりのコスモスでしたが、『はな』の開設やスタッフの異動、周辺地域の変化など、コスモスを取巻く環境の変化を感じています。【Y.K】



再びお仕事をさせて頂くことになりました。コスモスの今年の目標「お互いの長所を活かしたチームづくり」に沿えるよう、がんばりますので、よろしくお祈りします。【K.M】

10月 から働かせていただいています。訪問看護は看護師をはじめた頃からの夢で、週 2回の勤務ですが、ワクワクしています。年に数回は海外での仕事があるため皆さんにご迷惑をかけてしまうことがあるかもしれませんが、どうぞ、よろしくお祈りいたします。【M.K】



N.Kさん(おはなスタッフ)バックパッカーで貧乏旅行をしながら世界中の国を旅していました。コスモスハウスで一番若くて、エネルギーでとっても優しい女性です。コスモスハウス期待の星です！！



7月 10日より M.Kさん(元コスモスの看護師)の紹介で働かせてもらっております。S.Yです。週 回 デイサービスの勤務なのでなかなか覚えられませんが職員の皆さんに助けられてお役に立てるよう頑張りたいと思います。利用者さんとの出会いを大切に、仕事に取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお祈り致します。【S.Y】



7月末からデイサービスでお世話になっています。週 回の短い時間ですが精一杯楽しいデイサービスになればと悪戦苦闘しています。多少(?)おっちょこちょいで失敗もありますが、皆さんに助けられて楽しく働かせて頂いています。宜しくお願いします。【U.K】



義母が訪問看護コスモスのお世話になったのを機に、こ 10月 からデイサービスで週 1回働かせて頂くことになりました。笑顔のあるデイで毎日を大切に教えて頂きながら学んでいきたいです。宜しくお願いします！【M.E】



コスモス寿の一員となって、10日 が過ぎようとしています。この寿という小さな地域に毎日たくさんのドラマがあり、驚きの連続です。訪問看護という仕事が好きでこの地域でやってみようと思って、仲間入りさせていただいたので、これから色々な壁にぶち当たるとは思いますが、先輩たちのアドバイスをいただいて、頑張っていきたいと思っています。よろしくお祈りいたします。【コスモス寿 R.N】



アフリカ！ で研究してきました。



「バララクウェ！」これは、中央アフリカ共和国の公用語であるサンゴ語で、「みなさん、こんにちは」という意味です。かわいらしい響きの言葉だと思いませんか？

中央アフリカ共和国は、アフリカ大陸のちょうど中央部にあり、周りを5カ国に囲まれた内陸部にある国です。そこへ、6月から約 2カ月半行ってきました。この国は、とても貧しく、たくさんの問題を抱えています。中でも、栄養失調の子供たちが年々増加しており、これは深刻な問題です。それにも関わらず、みんな明るくおおらかに、たくましく生きています。そして、とても素朴なところ。時差ボケには参りましたが、とても貴重な体験ができました。【N.O】



第 33号



2009年 1月
<本部事務所>
〒111-0021 台東区日本堤 1-12-6
訪問看護ステーションコスモス
TEL.03-3871-7228
FAX.03-3871-7229
URL: http://www3.ocn.ne.jp/~s.cosmos/
E-mails: cosmos@cronos.ocn.ne.jp
発行責任者 山 眞子
編集委員 奥 大 竹 山
<編集後記>
少し早いですが、今月号はクリスマスで彩ってみました。新型インフルエンザが流行っていますので、手洗い・うがいなど忘れずに！！(奥)

コスモス新聞

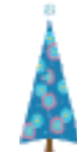
平成 2年秋冬 第 33号



～夏から初冬にかけて、健康相談をしました～

ふるさと夏祭り

8月 8日



8月 8日に、玉姫公園で行われた恒例のふるさと夏祭りに健康相談 散髪隊として参加させて頂きました。

今年は天気にも恵まれ、ボランティアの方も大勢参加して下さいました。散髪は予想どおり大盛況となりバリカンがフル回転。健康相談は約 30人と少なめでしたが、途中体調を崩された方にはコスモスが中心となり救急搬送を行いました。

暗いニュースが続く昨今、様々な想いを抱えつつ、お祭りを楽しむおじ様達の姿に少しばかりの平和を感じました。皆様お疲れ様でした。【S.H】



敬老文化祭

9月 19日



9月 19日 旧田中小学校にて、毎年恒例の山谷敬老文化祭が開かれました。例年とは打って変わって涼しい陽気となり、多くの方で賑いました。

コスモスからは総勢 18名がスタッフとして参加し、1400名分(!)のお土産セットの袋詰め準備の後、開場と同時に健康相談会を行いました。193名の方のご希望があり、血圧測定 会話相談を行いました。また展示会では、コスモスデイの貼り絵 工作(写真左上)の他、N.Sさん(写真左下)・K.Mさん(写真右)が力作を出品してくださり、足をとめて作品に見入る方も多くいらっしゃいました。この日 3階の演芸会場までの階段を登る為に、リハビリを頑張った方もいらっしゃったそうです。また来年も同じお顔にお会いできますように！！【M.J】



みんなのひろば祭

11月 3日



11月 3日「文化の日」、毎年恒例の「みんなのひろば祭」が開催されました。当日早朝まで雨が降っていましたが、プログラムが開始する頃には、快晴となりました！ただ、季節はずれの寒さには参りましたが…。寒さにも負けず多くの参加者があり、コスモスが担当した健康相談にも多くの人が足を運んで下さいました。ステージでの出し物や歌など賑やかに催され、みんな笑顔の一日でした。参加している私達もウキウキと楽しい気分です。お祈りいたします。

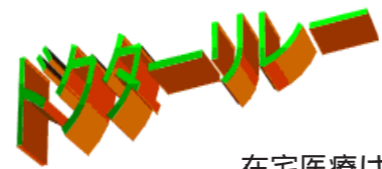
毎年恒例の行事ですが、来年もまた天気に恵まれ、開催出来るといいなと願いつつ幕を閉じました。

【M.O】



< デイサービスの1日 >

今回で7作目となるお芝居「甚平長屋」を敬老の日に演じに来てくれたモンファミリーユさん。毎回感動を与えてくれるお芝居。今回は涙 涙の物語り…最後には涙する利用者さん、キョトンとした顔の利用者さん。大きな拍手を送る利用者さん。私はモンファミリーユさんの様々な表情を見せる利用者さんの顔を見るのが大好きです。モンファミリーユとは「私の家族」という意味だそうです。立ち上げ当初は3ヶ所だった慰問先も今では8ヶ所に増えているそうです。モンファミリーユを立ち上げるにあたっての思いは、足を劇場へ運べないお年寄りのために生のお芝居を見せてあげたい！！というものです。その思いは着実に実を結んでいるようです。これからも沢山の感動を皆楽しみにしております。【A.M】



在宅医療は、医師だけでは患者さんを支え継続して医療を行うことは不可能で、訪問看護師さんとの連携が不可欠です。コスモスの看護師さんたちは、献身的に患者さんを支え、病状によっては昼夜を問わず訪問し主治医に報告を入れます。かかりつけ医にとって優秀な看護師さんがいることで常に正確に病状を把握でき、患者さんも安心して医療を受けられるのです。

60代の脳挫傷で寝たきりの患者さんは、退院時は失語症で話ができない状態でした。食事も口から食べられず、チューブから直接胃に栄養を送っている状態です。ところが、献身的な看護が功を奏し最近では往診時に「先生ありがとうございます」など話すことができるようになったのです。もっとも都合の悪い時には話せなくなるようですが...
こんなエピソードが、ヤマのようにあるのがコスモスです。明るいスタッフとかかりつけ医の二人三脚で、在宅医療を支えていきましょう。これからもよろしく願いします。
【聖愛クリニック 院長 N.M】



訪問看護の現場から
コスモスで働いて、山の利用者さんに出会いました。中には働きはじめたばかりで訪問した方もいて八年の付き合い。最近では笑いながら「お互い年をとったね」ということも。大きな変化なく長く付き合い合えるのは喜ばしいことです。たまにですが、怒ることもあります。薬を飲んでくれなかったりe.g. けれど、出会いもある。別れもありました。病棟での看護とは異なり、看護を始めてから亡くなられるまでじっくり関わることで哀しみよりも強く感じます。あるスタッフとの会話で、あの世へ行くのは楽しいような顔で待つ。みんな笑顔で待っていてくれるか、あの看護の仕方はどうかと怒られるか？
向こうへ行くのが楽しみとなるように、これからもより一層精進していきたくと思います。【R.K】

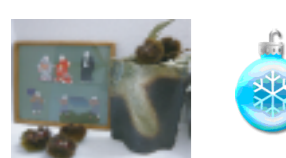


横浜市災害ボランティアの研修が、7月、8月と行なわれ、その後災害看護学会に参加し、その道の第一人者の方々の講義を聞く。そして、いざ実施訓練となり、9月の6日に指定された地区の防災訓練に参加する。残暑の中、開始の9時には、すでに大釜のご飯は炊き上がり、おにぎりの準備に入っていた。AEDの使い方、救急法、仮設トイレの組み立て、消火訓練、ダンボールに寝てみるなどの行なわれた。人口一万人以上の地区だが、当日の参加者は二五〇人程度で、ほとんんど自治会関係者で構成されており、大半の方々は六〇歳以上。驚いたのは訓練に参加された方々の元気が！酷い暑さの中、倒れる人が出たとしても心配。災害要援護者の中には「おじいさん、おばあさん、お爺さん、お婆さん」とか呼ばれている人もいた。【コスモス寿 K.N】

コスモスギャラリー



以前コスモスで勤務していた看護師のK.Tさんが、富山県で富山型デイサービス「かえるの子」(複合型のデイサービスです)を始めました。開所式にはみんなで駆けつけ(押しかけ?)ました。おめでとうございます!みんな応援していますよ!!



コスモスの玄関にある、秋の味覚の栗と「ねずみの嫁入り」の押し絵です。

コスモスハウス おはな通信

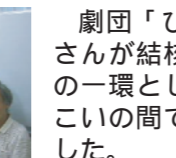


「コスモスハウスおはな」には、お花の大好きな入居者がいらっやいます。とても植木を大切にされているのですが、なかなか上手く育ちません。(お水をたくさんあげすぎて、可愛がりすぎかも?) おれた花や葉を見て、入居さんとスタッフの頭の中は「?」マークだらけです。それでもめげずに夢はおおきく、来年は「コスモスハウスおはな」のまわりに朝顔やコスモスを咲かせるのが目標です。うまってお花がさきますように、皆様のアドバイスをお待ちしています。
【Y.H】



希望の種
以前、コスモスに勤めていた、Tさん(旧姓 Kさん)が長男RKくんを連れて遊びに来てくれました!元気一杯遊び盛りのRKくん。誰にでも笑顔を見せてくれました。

あかね色 そまる夕日の秋の空
秋深しわがふるおもひ出し
秋深しわがふるおもひ出し
秋が別れたもみじも山に
秋が別れたもみじも山に
秋が来た人を見出す
秋が来た人を見出す
秋が来た人を見出す
秋が来た人を見出す
S.S.S
S.S.S



劇団「ひまわり」のみなさんが結核予防の啓蒙活動の一環として、人形劇をいこいの間で披露してくれました。

NPO学習会をしました

9月7日、僧侶のD.Nさんをお迎えし「葬送支援」について勉強しました。

9月14日、がん性疼痛看護認定看護師S.Kさんをお迎えし、緩和ケアに関する勉強会をしました。

10月26日、K看護師を講師にインフルエンザの最近の話題について勉強しました。

台東区の保護課で講演!

台東区保護課福祉事務所の定例学習会の講師にコスモスが呼ばれました。区の委託事業所以外に講師を要請したのは初めてのことで、コスモスが福祉事務所に一定評価されたことを嬉しく思っています。コスモスの紹介後、現在の活動について話し、最後にビデオ「この街に寄り添って」を観ていただきました。区の職員になると最初に福祉事務所です。若くソフトな職員を前に時代の変化を感じると共に、連携を深め福祉の向上に寄与したいとの思いを強くした一時でした。
【M.Y】

公衆衛生学会で発表しました。

第68回日本公衆衛生学会が10月21~23日まで奈良県にて開催されました。「路上生活者を対象とした健康相談活動の利用者の概況」として、城北労働福祉センター娯楽室での健康相談の内容をまとめ報告しました。今後の活動性も見え、とても有意義な発表となりました。発表とは別に修学旅行以来に訪れた奈良でしたが、とても文化的な町で、阿修羅像にもあうことができ感動でした。
【A.M】



寄付をありがとうございました!

コスモスハウス「おはな」やいこいの間コスモスにご寄付を下さりました。大切に使うさせていただきます。

ご寄付を頂きたい品物
おはな
台所・掃除用品(消耗品)
ゴミ袋・ビニール袋(スーパーの袋)
お茶
醤油・味噌など
いこいの間
使い古したタオル
男性用下着・靴下・衣類など
宜しく願い致します。

これからの皆様へ
活動していきたく思います。
頑張り続けて

寺ネットサンガ様
もやい様
マザリーエフの皆様
他P&Gマックスファクターの皆様
千葉教会の皆様
(順不同)

K.S.さま	T.S.さま	S.A.さま	M.M.さま	M.K.さま	M.S.さま	M.K.さま	S.M.さま	S.K.さま
K.K.さま	S.S.さま	F.T.さま	E.J.さま	T.Y.さま	I.I.さま	K.Y.さま	M.K.さま	N.M.さま
K.S.さま	S.S.さま	F.T.さま	E.J.さま	T.Y.さま	I.I.さま	K.Y.さま	M.K.さま	N.M.さま
K.S.さま	S.S.さま	F.T.さま	E.J.さま	T.Y.さま	I.I.さま	K.Y.さま	M.K.さま	N.M.さま
K.S.さま	S.S.さま	F.T.さま	E.J.さま	T.Y.さま	I.I.さま	K.Y.さま	M.K.さま	N.M.さま